

研究科教授会議事要旨

日 時 平成28年9月23日（金）13時48分～16時2分

場 所 ユメンスホール

出席者 栗本研究科長

赤井、入戸野、森川、篠原、釘原、佐藤、三好、白井、権藤、青野、小林、金澤、日野林、志村、足立、八十島、中野、山田、友枝、川端、吉川、ノース、山中、辻、遠藤、中山、村上、シュベントカー、白川、ズグスタ、中川、福岡、藤川、前迫、藤岡、三宮、井村、老松、岡部、西森、佐々木、野村、近藤（博）、小野田、木村、中澤、園山、高田、檜垣、稲場、志水、千葉、渥美、中村、大谷、河森、中道、岡田、鈴木、バイサウス、安元の各教員（計62名）

欠席者 牟田、野坂、藤目の各教員（計3名）

海外渡航者等 斎藤、森田、平沢、山本、澤村の各教員（計5名）

〔議事に先立ち、前回（7月21日）の議事要旨を確認した。〕

議 事

（協議事項）

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会の議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 人間行動学講座准教授選考について（第1回）

資料1に基づき、同講座准教授候補者の選考経過、経歴等について説明があり、審議の結果、次回継続して審議することとした。

3. 学生支援室講師の再任審査について

平成29年3月31日に任期満了となる講師1名の任期更新について、審議の結果、任期更新を承認した。

4. 外国人招へい研究員の受入れについて

資料2に基づき、外国人招へい研究員の受入れ申請1件について説明があり、審議の結果、受入れを承認した。

5. 外国語学部への旧外大留保ポストの供出について

理事から、外大との統合時、本研究科に割り当てられたポストのうち3ポスト（教授1、准教授1、助教1）を外国語学部へ供出してほしいとの依頼があり、回答期限が8月末であったため、当該教員との面談及び執行部で検討した結果、基本的にはポスト供出に同意すると回答した旨説明があり、種々意見交換の後、審議を行い、これを承認した。

6. 大阪大学の持続的な発展を支える組織について

6月開催の部局長懇談会において、総長から持続的な発展を支える組織づくりのため、組織の自己点検を行い回答するよう依頼があった旨の説明があった後、資料3に基づき、

回答案について説明があり、審議の結果、これを承認した。

7. フランクフルト応用科学大学との部局間学術交流協定について

資料4に基づき、部局間学術交流協定書について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(報告事項)

1. 大阪大学人間科学研究科会議費支給基準の制定について

資料5に基づき、大阪大学人間科学研究科会議費支給基準を制定することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. 休学中の学生の扱いについて

休学中の学生に対し、本研究科で管理する公的資金（運営交付金・科研費等）による旅費・謝金の支出やアルバイト雇用は認められない旨説明があり、審議の結果、公的資金による旅費・謝金の支給については認めないこと、アルバイト雇用についても原則的には認めないこととした。

3. 大学留保ポスト活用による支援制度の廃止について

資料6に基づき、大学留保ポストを活用した支援制度が廃止となり、今後新規募集が行われなくなる旨報告があった。

4. 各種委員会等報告について

[学内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 遺伝子組換え実験安全委員会 (7.13,9.14)
- (2) 学生生活委員会 (7.13)
- (3) 人権問題委員会 (7.19)
- (4) 国際教育交流センター教授会 (7.22)
- (5) 国際交流委員会 (7.26)
- (6) ハウジング委員会 (7.27)
- (7) 吹田地区事業場安全衛生委員会 (8.24,9.6)
- (8) 全学教育推進機構会議 (9.9)
- (9) 教育改革推進会議 (9.9)
- (10) 教育研究評議会 (9.21)
- (11) 部局長会議 (9.21)
- (12) 外国語学部運営協議会 (9.21)
- (13) 事務協議会 (7.22)
- (14) 吹田地区事務長会 (9.13)
- (15) その他

[部内関係]

各委員等から順番に報告

- (1) 広報委員会 (7.29)
- (2) 大学院入試運営委員会 (8.8)
- (3) 教務委員会 (8.23,9.15)

- (4) 運営会議 (9.14)
- (5) 男女協働推進 WG
- (6) 未来共創センター報告
- (7) その他

○「人を対象とする医学系研究」に関する研修について、報告があった。

- 5. 受託研究の受入れについて
資料9に基づき、3件の報告があった。
- 6. 奨学寄附金の受入れについて
資料10に基づき、2件の報告があった。
- 7. 教員の海外渡航について
資料11に基づき、21件の報告があった。
- 8. その他
 - (1) 9月28日に実施する大学院入試について、出題ミスがないか試験当日に試験問題の確認を行う旨の報告があり、協力要請があった。
 - (2) 本研究科教授がイグ・ノーベル賞を受賞した旨の報告があった。
 - (3) 以下4点について報告があった。
 - ・研究費不正使用防止について
 - ・教員発注制度に係る実地確認の実施について
 - ・本学に帰属する債権の取扱等に係る調査について
 - ・不適切経理に係る再発防止等について